

みんなで作る

みやち

笑顔のまち福山

宮地つよし

後援会だより

No. 28



★編集発行

宮地つよし後援会

★発行責任者

長安 幸司

★発行年月

平成 30 年 1 月

## ★謹賀新年 2018 年 戌年

1 月も終わりに近づきましたが、新年初めの後援会だよりになります。

改めまして新年明けましておめでとうございます。皆さま方におかれましては、清々しい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年の福山市政を簡単に振り返りますと、市制施行 100 周年を終え、新たな 100 年に向けてのスタートを切った節目の年でした。皆さま方に「変化を感じていただきたい」と様々な取り組みを開始させましたが、特徴的な 3 点をご紹介します。

1 点目に、福山の未来に夢やアイデアを持つ幅広い世代の市民が集まり、30 年後の福山の未来図を描く「福山未来づくり 100 人委員会」が 2 月に立ち上がりました。来月には、福山の未来図を 1 年間議論されてきた成果発表が県民文化センターで行われます。100 人委員会のメンバーがどんな夢が描かれているのか、私も楽しみにしています。

2 点目に、妊娠・出産・子育てまでを切れ目なくサポートする福山ネウボラの相談窓口「あのね」を市内 12 カ所に開設しました。相談には 11 月末時点で延べ 4,000 人を超える、多くの子育て世代の方などが相談に来られ好調な滑り出しとなりました。これから更なるサービスの充実、わかりやすい情報提供、相談員の育成・確保をはかり、皆さまの満足度を向上できればと考えています。

3 点目に、駅前再生ビジョンの骨子が年末に示され、ビジネスの拠点づくりや新しいライフスタイルの実現など 6 つの方向性を打ち出しました。これからさらに皆さんの意見を聞き、今年 3 月末までにビジョンを策定し、駅前再開発を進めていく予定です。

本年の福山市政は、駅前再開発や福山城築城 400 周年記念事業に加え、北産業団地第 2 期事業や中学校給食の完全実施などの「5 つの挑戦」を加速させるとともに、少子化対策や若者の地元定着の推進といった「人口減少対策」、そして産業や芸術文化・スポーツを中心とした「備後圏域における拠点機能の強化」を 3 つの柱として取り組むこととしています。特にスポーツを中心とした拠点機能の強化では、2 年後に完成予定の新総合体育館にて、全国規模の大会やプロスポーツ・コンベンションの開催も可能となるなど、スポーツ活動の拠点として大きく貢献するものと考えています。今年も皆さまが、福山の変化を肌で感じていただけるよう私もしっかり議論に参画していきたいと思えます。

私は議員になって 2 回の一般質問に立ち、生活の基盤は安心・安全にあるという考えから、防災・減災に関する質問・要望に重点を置き、福山市に対し行ってまいりました。

本年は、安心・安全を基本としながら、組織内議員としての視点で地域経済の活性化にも力を入れていきたいと考えていますので、ご意見などお寄せいただければ幸いです。最後に本年が皆さまにとって実り多き 1 年となりますことをお祈り申し上げますとともに、「より良い福山市」となるよう全力で頑張りますので引き続きましてのご支援お願い申し上げます。



水呑八幡宮から見た初日の出

## ★30年後の福山を描く未来図

幅広い世代 100 人の委員が夢やアイデアを持ち寄り、2017 年 2 月から約 1 年にわたって話し合い作り上げてきた「30 年後の福山市の未来図」を下記日程にて発表します。テーマごとの 12 の部会が、未来図に込めた想いや目指す未来を語ります。興味をお持ちの方は、気軽に会場へ行ってください。私も大変楽しみにしています。

【日時】2018 年 2 月 12 日（月・祝）14 時～17 時

【会場】県民文化センター ふくやまホール（入場無料・申し込み不要）

	部会名	話し合い内容(中間発表時)
1	ぶち つながる部会、じゃ!	つながりを生むコミュニケーションの場をつくろう
2	福のまちブランド部会	既存のよいものをスタンプラリーできるMAPや安心安全な食を活かそう
3	生涯現役部会	正直30年も待てません。今できることに挑戦していこう
4	LOVE福部会	30年後「福山大好き!」とみんなが言えるまでに
5	福山の子どもは世界の宝部会	30年後はIT活用、多世代交流をどんどん活発に
6	ふくやま自然環境部会	まちじゅうにバラがあふれ福山の自然景観を市民が楽しめるまちにしていこう
7	福山駅前部会	30年後はわくわくする社会に。それにふさわしい駅を
8	福山城と駅前部会	築城当時の復元、城下町の再現で、みんなが集えるエリアに
9	ふくやまで若者の夢を叶えよう!部会	若者が夢を持って住めるまち、夢にチャレンジできるまちを目指そう
10	福山は、安心安全に暮らせる街部会	居住・食・心・交通、全てが安全安心に暮らせるように
11	福の山観光部会	新たな観光拠点と巡る仕組みでいろんな人が訪れる、暮らすまちに
12	地域の文化を残すぞ!部会	地域の文化を掘り下げてみよう。残すべきコトは

## ★出初め式へ初参加

1 月 14 日に「福山消防出初め式」がありました。各組織の市民、約 2 千人が参加し、公開訓練が実施され、手際の良い消火や救助に約 1 万人の来場者から拍手が送られました。

昨年は雨で式典のみでしたが、今年は訓練を見ることが出来良かったです。



企業の自主  
防災組織の  
行進風景

## ★県内初「福山市こころをつ なぐ手話言語条例」を施行

12 月定例議会にて、広島県内初となる「福山市こころをつなぐ手話言語条例」が施行されました。この条例は手話を「言語」として明確に位置付け、手話の理解と使いやすい環境づくりを目指すものです。条例には、学校現場で児童・生徒が手話に親しむための教育活動や災害時の当事者への情報提供なども明記されています。市役所や支所では、今年から窓口へ手話や筆談での対応が可能なことを示すマークが掲げられています。手話が福山市の中であたり前のコミュニケーション手法として広まることを期待しています。

### ～2月の行動予定～

- 2/2（金）～3（土）工師会研修
- 2/4（日）リノベーションスクール
- 2/6（火）～7（水）会派視察
- 2/8（木）国民健康保険運営協議会
- 2/9（金）・19（月）総務委員会
- 2/9（金）東部ブロック議員研修会
- 2/12（月）100 人委員会成果発表会
- 2/13（火）～16（金）会派研修
- 2/20（火）議案説明会
- 2/24（土）LD40 研修
- 2/27（火）本会議

### ～ちょっと一息～



福山城築城 400 周年  
記念事業のロゴマーク  
に決まったデザイン

2022 年の福山城築城 400 周年記念事業に使用するロゴマークが決定しました。投票は昨年 12 月 15 日から今年 1 月 11 日まで、インターネットや投票箱への投函などで実施し、2 万 2391 票の投票がありました。投票総数のうち、半分以上の約 1 万 8 千票が小中学生による投票だったことから、子どもからお年寄りまで幅広い世代の方に親しまれるロゴマークではないかと思えます。来月からは、福山城築城 400 年のプレ事業として伏見櫓（国の重要文化財）と湯殿、そして月見櫓のライトアップが始まります。期間は年末までの毎日で、時間は日没から 22 時までとなっています。昼間とは一味違う立体感をお楽しみください。

### ～みなさんの声を聞かせて下さい～

#### 【連絡先】

自宅：☎TEL/FAX：084-956-5690

Eメール：[miyachi-tuyoshi@tk9.so-net.ne.jp](mailto:miyachi-tuyoshi@tk9.so-net.ne.jp)

ご意見・ご要望をお気軽にお寄せ下さい。